

教育ポリシー(理学院)  
アドミッションポリシー  
(入学者選抜方針)

(H28年度入学より)

課程	学院	系・コース	アドミッション・ポリシー(入学者選抜方針)
学士課程	理学院		<p>【一般入試(前期)】《全類共通》 求める能力と適性を有する人材を選抜するために、高等学校の段階の学力確認を行うとともに、本学で学ぶために必要となる、数学、物理、化学および英語に関わる基礎学力ならびにこれを応用する力、論理的な思考力を評価する試験を行います。</p> <p>【推薦入試】《1類》 個別学力検査を免除し、大学入試センター試験の成績、出願書類及び調査書を総合的に評価して合格者を決定します。</p>
修士課程	理学院	数学系	数学系の専門に関する学力、英語による語学力、適性などについて、面接形式の試問、筆答試験などにより、数学系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。
		物理学系	物理学系の専門に関する学力、英語による語学力、適性などについて、面接形式の試問、筆答試験などにより、物理学系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。
		化学系	化学系の専門に関する学力、英語による語学力、適性などについて、面接形式の試問、筆答試験などにより、化学系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。
		地球惑星科学系	地球惑星科学系の専門に関する学力、英語による語学力、適性などについて、面接形式の試問、筆答試験などにより、地球惑星科学系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。
博士後期課程	理学院	数学系	学位論文(またはこれに代わる研究業績)による研究能力に関わる試問、数学系の専門に関する学力、英語による語学力などについて、口頭試問などにより、数学系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。
		物理学系	学位論文(またはこれに代わる研究業績)による研究能力に関わる試問、物理学系の専門に関する学力、英語による語学力などについて、口頭試問などにより、物理学系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。
		化学系	学位論文(またはこれに代わる研究業績)による研究能力に関わる試問、化学系の専門に関する学力、英語による語学力などについて、口頭試問などにより、化学系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。
		地球惑星科学系	学位論文(またはこれに代わる研究業績)による研究能力に関わる試問、地球惑星科学系の専門に関する学力、英語による語学力などについて、口頭試問などにより、地球惑星科学系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。

教育ポリシー(工学院)  
アドミッションポリシー  
(入学者選抜方針)

(H28年度入学より)

課程	学院	系・コース	アドミッション・ポリシー(入学者選抜方針)
学士課程	工学院		<p>【一般入試(前期)】《全類共通》 求める能力と適性を有する人材を選抜するために、高等学校の段階の学力確認を行うとともに、本学で学ぶために必要となる、数学、物理、化学および英語に関わる基礎学力ならびにこれを応用する力、論理的な思考力を評価する試験を行います。</p> <p>【特別入試(AO入試)】 《3類》 求める能力と適性を有する人材を選抜するために、以下の内容で試験を行います。 ・筆記試験においては、科学全般を範囲とし、化学を中心とする知識及び考え方から出題します。特に論理的な思考力と文章力(記述力)を評価します。 ・面接試験においては、科学的な知識及び考え方について問います。また、社会と化学の関係についての考察力・思考力と口頭発表による表現力を評価します。</p> <p>《4類》 求める能力と適性を有する人材を選抜するために、以下の内容で試験を行います。 ・筆記試験においては、与えられた課題に対して、多角的な視点から考察し、その結果を論理的かつ明快に記述する能力を問います。 ・面接試験においては、理数分野を主としたテーマに対して論理的かつ明快に説明する能力を問います。</p> <p>《5類》 求める能力と適性を有する人材を選抜するために、以下の内容で試験を行います。 ・筆記試験においては、与えられた技術課題に対する解決法を提案し、それを論理的かつ明快に記述する能力を問います。 ・面接試験においては、電気や情報の分野に対する志望動機、学習意欲及び適性を評価します。</p>
修士課程	工学院	機械系	機械系の専門に関する学力、英語による語学力、適性などについて、面接形式の試問、筆答試験などにより、機械系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。
		システム制御系	システム制御系の専門に関する学力、英語による語学力、適性などについて、面接形式の試問、筆答試験などにより、システム制御系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。
		電気電子系	電気電子系の専門に関する学力、英語による語学力、適性などについて、面接形式の試問、筆答試験などにより、電気電子系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。
		情報通信系	情報通信系の専門に関する学力、英語による語学力、適性などについて、面接形式の試問、筆答試験などにより、情報通信系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。
		経営工学系	経営工学系の専門に関する学力、英語による語学力、適性などについて、面接形式の試問、筆答試験などにより、経営工学系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。
博士後期課程	工学院	機械系	学位論文(またはこれに代わる研究業績)による研究能力に関わる試問、機械系の専門に関する学力、英語による語学力などについて、口頭試問などにより、機械系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。
		システム制御系	学位論文(またはこれに代わる研究業績)による研究能力に関わる試問、システム制御系の専門に関する学力、英語による語学力などについて、口頭試問などにより、システム制御系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。
		電気電子系	学位論文(またはこれに代わる研究業績)による研究能力に関わる試問、電気電子系の専門に関する学力、英語による語学力などについて、口頭試問などにより、電気電子系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。
		情報通信系	学位論文(またはこれに代わる研究業績)による研究能力に関わる試問、情報通信系の専門に関する学力、英語による語学力などについて、口頭試問などにより、情報通信系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。
		経営工学系	学位論文(またはこれに代わる研究業績)による研究能力に関わる試問、経営工学系の専門に関する学力、英語による語学力などについて、口頭試問などにより、経営工学系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。

教育ポリシー(物質理工学院)  
 アドミッションポリシー  
 (入学者選抜方針)

(H28年度入学より)

課程	学院	系・コース	アドミッション・ポリシー(入学者選抜方針)
学士課程	物質理工学院		<p>【一般入試(前期)】《全類共通》          求める能力と適性を有する人材を選抜するために、高等学校の段階の学力確認を行うとともに、本学で学ぶために必要となる、数学、物理、化学および英語に関わる基礎学力ならびにこれを応用する力、論理的な思考力を評価する試験を行います。</p> <p>【特別入試(AO入試)】          《2類》          求める能力と適性を有する人材を選抜するために、以下の内容で試験を行います。          ・筆記試験においては、基礎学力と応用力を問う材料に関する設問により、特に論理的な思考力と記述力を評価します。          ・面接試験においては、自然科学に対する考え方等について試問し、材料学を学ぶうえで必要な適性を評価します。</p> <p>《3類》          求める能力と適性を有する人材を選抜するために、以下の内容で試験を行います。          ・筆記試験においては、科学全般を範囲とし、化学を中心とする知識及び考え方から出題します。特に論理的な思考力と文章力(記述力)を評価します。          ・面接試験においては、科学的な知識及び考え方について問います。また、社会と化学の関係についての考察力・思考力と口頭発表による表現力を評価します。</p>
修士課程	物質理工学院	材料系	材料系の専門に関する学力、英語による語学力、適性などについて、面接形式の試問、筆答試験などにより、材料系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。
		応用化学系	応用化学系の専門に関する学力、英語による語学力、適性などについて、面接形式の試問、筆答試験などにより、応用化学系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。
博士後期課程	物質理工学院	材料系	学位論文(またはこれに代わる研究業績)による研究能力に関わる試問、材料系の専門に関する学力、英語による語学力などについて、口頭試問などにより、材料系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。
		応用化学系	学位論文(またはこれに代わる研究業績)による研究能力に関わる試問、応用化学系の専門に関する学力、英語による語学力などについて、口頭試問などにより、応用化学系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。

教育ポリシー(情報理工学院)  
アドミッションポリシー  
(入学者選抜方針)

(H28年度入学より)

課程	学院	系・コース	アドミッション・ポリシー(入学者選抜方針)
学士課程	情報理工学院		<p>【一般入試(前期)】《全類共通》 求める能力と適性を有する人材を選抜するために、高等学校の段階の学力確認を行うとともに、本学で学ぶために必要となる、数学、物理、化学および英語に関わる基礎学力ならびにこれを応用する力、論理的な思考力を評価する試験を行います。</p> <p>【特別入試(AO入試)】《5類》 求める能力と適性を有する人材を選抜するために、以下の内容で試験を行います。 ・筆記試験においては、与えられた技術課題に対する解決法を提案し、それを論理的かつ明快に記述する能力を問います。 ・面接試験においては、電気や情報の分野に対する志望動機、学習意欲及び適性を評価します。</p> <p>【推薦入試】《1類》 個別学力検査を免除し、大学入試センター試験の成績、出願書類及び調査書を総合的に評価して合格者を決定します。</p>
修士課程	情報理工学院	数理・計算科学系	数理・計算科学系の専門に関する学力、英語による語学力、適性などについて、面接形式の試問、筆答試験などにより、数理・計算科学系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。
		情報工学系	情報工学系の専門に関する学力、英語による語学力、適性などについて、面接形式の試問、筆答試験などにより、情報工学系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。
		数理・計算科学コース	
		情報工学コース	
		知能情報コース	
博士後期課程	情報理工学院	数理・計算科学系	学位論文(またはこれに代わる研究業績)による研究能力に関わる試問、数理・計算科学系の専門に関する学力、英語による語学力などについて、口頭試問などにより、数理・計算科学系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。
		情報工学系	学位論文(またはこれに代わる研究業績)による研究能力に関わる試問、情報工学系の専門に関する学力、英語による語学力などについて、口頭試問などにより、情報工学系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。
		数理・計算科学コース	
		情報工学コース	
		知能情報コース	

教育ポリシー(生命理工学院)  
アドミッションポリシー  
(入学者選抜方針)

(H28年度入学より)

課程	学院	系・コース	アドミッション・ポリシー(入学者選抜方針)
学士課程	生命理工学院	生命理工学系 (学院も同様)	<p>【一般入試(前期)】《全類共通》 求める能力と適性を有する人材を選抜するために、高等学校の段階の学力確認を行うとともに、本学で学ぶために必要となる、数学、物理、化学および英語に関わる基礎学力ならびにこれを応用する力、論理的な思考力を評価する試験を行います。</p> <p>【一般入試(後期)】《7類》 高等学校までに学ぶ理系科目(化学基礎及び化学)を中心とした設問により、基礎学力及び論理的な思考力を評価します。</p> <p>【特別入試(AO入試)】《7類》 求める能力と適性を有する人材を選抜するために、以下の内容で試験を行います。 ・筆記試験においては、生物に関する設問により、基礎学力、論理的な思考力及び記述力を評価します。 ・面接試験においては、生命理工学分野に対する志望動機、学習意欲、倫理的な思考力及び適性を評価します。</p>
修士課程	生命理工学院	生命理工学系 (学院も同様)	生命理工学系の専門に関する学力、英語による語学力、適性などについて、面接形式の試問、筆答試験などにより、生命理工学系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。
博士後期課程	生命理工学院	生命理工学系 (学院も同様)	学位論文(またはこれに代わる研究業績)による研究能力に関わる試問、生命理工学系の専門に関する学力、英語による語学力などについて、口頭試問などにより、生命理工学系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。

教育ポリシー(環境・社会理工学院)  
 アドミッションポリシー  
 (入学者選抜方針)

(H28年度入学より)

課程	学院	系・コース	アドミッション・ポリシー(入学者選抜方針)
学士課程	環境・社会理工学院		<p>【一般入試(前期)】《全類共通》            求める能力と適性を有する人材を選抜するために、高等学校の段階の学力確認を行うとともに、本学で学ぶために必要となる、数学、物理、化学および英語に関わる基礎学力ならびにこれを応用する力、論理的な思考力を評価する試験を行います。</p> <p>【特別入試(AO入試)】            《4類》            求める能力と適性を有する人材を選抜するために、以下の内容で試験を行います。            ・筆記試験においては、与えられた課題に対して、多角的な視点から考察し、その結果を論理的かつ明快に記述する能力を問います。            ・面接試験においては、理数分野を主としたテーマに対して論理的かつ明快に説明する能力を問います。</p> <p>《6類》            求める能力と適性を有する人材を選抜するために、以下の内容で試験を行います。(A:造形課題, B:筆記・面接, C:面接のいずれかの試験を選択)            A:造形課題            建築に関する思考に必要となる3次元の空間把握・表現についての能力を評価します。            B:筆記・面接            国内外の社会や環境に関わる公共的な課題に対して、問題の所在を整理し、解決策を提示できる能力並びに表現の能力を試します。            C:面接            グローバル化する世界における様々な国際的な環境・社会問題に対して、科学技術を活用して問題解決に貢献するための素養を、面接によって評価します。</p>
		建築学系	建築学系の専門に関する学力、英語による語学力、適性などについて、面接形式の試問、筆答試験などにより、建築学系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。
修士課程	環境・社会理工学院	土木・環境工学系	土木・環境工学系の専門に関する学力、英語による語学力、適性などについて、面接形式の試問、筆答試験などにより、土木・環境工学系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。
		融合理工学系	融合理工学系の専門に関する学力、英語による語学力、適性などについて、面接形式の試問、筆答試験などにより、融合理工学系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。
		社会・人間科学系	社会・人間科学系の専門に関する学力、英語による語学力、適性などについて、面接形式の試問、筆答試験などにより、社会・人間科学系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。
		建築学コース	
		土木工学コース	
		都市・環境学コース	
		地球環境共創コース	
		社会・人間科学コース	

教育ポリシー(環境・社会理工学院)  
 アドミッションポリシー  
 (入学者選抜方針)

(H28年度入学より)

課程	学院	系・コース	アドミッション・ポリシー(入学者選抜方針)
博士後期課程	環境・社会理工学院	建築学系	学位論文(またはこれに代わる研究業績)による研究能力に関わる試問, 建築学系の専門に関する学力, 英語による語学力などについて, 口頭試問などにより, 建築学系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。
		土木・環境工学系	学位論文(またはこれに代わる研究業績)による研究能力に関わる試問, 土木・環境工学系の専門に関する学力, 英語による語学力などについて, 口頭試問などにより, 土木・環境工学系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。
		融合理工学系	学位論文(またはこれに代わる研究業績)による研究能力に関わる試問, 融合理工学系の専門に関する学力, 英語による語学力などについて, 口頭試問などにより, 融合理工学系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。
		社会・人間科学系	学位論文(またはこれに代わる研究業績)による研究能力に関わる試問, 社会・人間科学系の専門に関する学力, 英語による語学力などについて, 口頭試問などにより, 社会・人間科学系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。
		イノベーション科学系	学位論文(またはこれに代わる研究業績)による研究能力に関わる試問, イノベーション科学系の専門に関する学力, 英語による語学力などについて, 口頭試問などにより, イノベーション科学系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。
		建築学コース	
		土木工学コース	
		都市・環境学コース	
		地球環境共創コース	
		社会・人間科学コース	
イノベーション科学コース			
専門職学位課程	技術経営専門職学位課程 (学院の専門職学位課程も同様)		技術経営専門職学位課程の専門に関する学力, 英語による語学力, 適性などについて, 面接形式の試問, 筆答試験などにより, 技術経営専門職学位課程が求める能力と適性を有する人材を選抜します。